

# 平成30年度事業報告

## 社会福祉法人誠和会 法人本部

### 1. 法人が主催する重要会議の開催

#### ①理事会の開催

年間5回開催（庶務概況参照）

#### ②評議員会の開催

年間5回開催（庶務概況参照）

#### ③評議員選任・解任委員会の開催

平成29年度末に開催後は、特に必要要件がなかったため開催はありませんでした。

#### ④法人監査会の実施

平成30年6月6日（水） 吉田・有田両監事より監査を受けました。

#### ⑤苦情解決第三者委員会の開催

平成31年3月28日（木） 5つの施設とも重大な苦情等はありませんでした。各施設より気になる保護者への対応や連絡帳の記載についての報告がありました。

### 2. 法人経営に関連した重要な実施事業

#### ①会計事務所による会計指導及び外部監査会の実施

平成30年度も4月より毎月1回実施しました。（日時については庶務概況参照）

桑原令税理士事務所より保田秀則会計士をお招きし、事務職員立会いの下、各施設の会計担当者が様々な指導を仰ぎながら、外部監査を実施していただきました。

#### ②顧問弁護士への相談によるリスク管理の向上

福岡市みかさ総合法律事務所の井上健二弁護士と電話連絡を密にし、職員労務管理、クレーム対策、また諸規程の文書の作成や変更を相談し、適切なアドバイスを受けました。

平成31年2月20日（水）には、理事長及び森脇事務局長が福岡市の弁護士事務所を直接に訪問し、人事管理問題を中心に指導を仰ぎ、また保護者対応の問題についても助言を得ました。

### 3. 法人各施設の連絡会議の開催

#### ①法人合同職員会及び法人内合同研修会

平成30年4月6日（土）（みなと子ども園遊戯室）

式典（1）新規職員入職式

（2）職員永年勤続表彰式

（3）職員辞令交付式

研修（1）誠和会就業規則等諸規程、また法人の理念・目標の理解の徹底

（2）各施設における運営計画、保育計画、給食計画などの確認

（3）研修計画、福利厚生計画の説明

#### ②各部会・担当者会議の定例開催

経営会議 毎月1回ずつ、合計12回開催  
園長会議 毎月1回ずつ、合計12回開催  
主任保育士会議 毎月1回ずつ、合計12回開催  
給食担当者（調理部会）会議 毎月1回ずつ、合計12回開催  
運動担当者会議 毎月1回ずつ、合計12回開催  
事務部会議 毎月1回ずつ、合計12回開催  
企画調整室会議 毎月1回ずつ、合計12回開催

### 3. 行政関連研修会への派遣、法人主催による各種職員研修会の開催

#### ①法人運営に関する研修会・講習会等への参加派遣

- ・市主催 社会福祉法人指導監査説明会・監事対象研修会に両監事が出席  
平成30年 7月18日（月）（浜田市総合福祉センター）
- ・県社協主催 社会福祉法人役員研修会に馬場理事が出席  
平成30年 10月9日（火）（いわみーる）
- ・県社協主催 社会福祉法人監事研修会に吉田・有田両監事が出席  
平成30年 12月3日（月）（いわみーる）

#### ②行政より支援を受けての研修

- ・人権研修会……法人5施設のすべてで実施、浜田市教育委員会専任講師より講演を受けました。

#### ③職員の技能向上に向けた法人独自の研修計画を立案、各種研修会・講習会を企画・実施

- ・和太鼓研修会 平成30年9月5日（水） 池田一人先生（各施設合同 旧・有福小学校体育館）
- ・社会人研修会 平成30年10月26日（金） 桐生のぼる・谷口真実子先生  
（各施設合同 あさひ子ども園）
- ・ダンス・舞台劇・歌唱実技研修会 平成30年10月27日（土） 桐生のぼる・谷口真実子先生  
（各施設合同 みなと子ども園）
- ・積木実践研修会 5つの施設それぞれで実施……中木秀成先生及び中木明美先生
- ・AED救急法講習会 5つの施設それぞれで実施……(株)ALSOKの指導講師

### 4. 職員求人活動の取り組み強化

①当法人に企画調整室を組織し、職員の採用活動を主とした専門チームを立ち上げることとしました。そして職員の採用に向けた広報活動を行ない、面接日の設定や採用職員の相談・サポートに尽力しました。

②県社協・福祉人材センター主催「県外保育士養成校における学生と県内保育所との就職相談会」に参加。

山口短期大学 平成30年6月20日（水）山口県防府市 室長、担当主任、同校出身の若手男性保育士の合計3名が参加しました。

③県社協・福祉人材センター主催の就職フェア・相談会に参加、ブースの設置を行ない対応しました。

- ・平成30年4月29日（日）福祉・保育の就職フェアしまね（県立石見武道館）

④高校生を対象とした地元企業セミナーに参加して、保育施設の現状を説明し、将来の就職に向けた道筋を説明しました。

- ・平成30年5月22日（火）「浜商生のための地元企業セミナー」（浜田商業高校）
- ・平成30年6月16日（土）「いわみ☆魅力とみらい発見セミナー」（県立石見武道館）

- ・平成30年7月 3日（火）「地元企業によるミライ説明会 in 浜田高校」（浜田高校）
- ⑤ハローワーク、県社協・福祉人材センター、島根県西部県民センター、ジョブカフェしまね、浜田・江津地区雇用推進協議会などが主催する各種の就職フォーラムやセミナーに参加しました。
  - ・平成30年5月21日（月）ハローワーク主催の高卒新卒者採用についてのセミナー
  - ・平成30年11月22日（木）企業セミナー「社員の元気は会社の力」講演会（浜田市役所）
  - ・平成30年11月26日（月）「石見を盛り上げよう！四者フォーラム」（浜田合同庁舎）
  - ・平成30年11月27日（火）採用活動向上支援セミナー（パルメイト出雲）
- ⑥浜田・江津地区雇用推進協議会（雇推協）関連の様々な就職に関する情報の獲得に力を入れました。
- ⑦ハローワークへの求人をこまめに実施しました。
- ⑧県社協・福祉人材センターへの求人をこまめに更新・実施しました。
- ⑨法人・施設のホームページを利用し求人案内をしました。
- ⑩積極的に保育実習生の受入れを行ない、求人活動の一助としました。

みなと—2名 長沢—1名 あさひ—1名

## 5. 島根県子育て支援員研修に協力

- ①平成30年7月20日（金） 「地域保育コース」における保育施設の現状の講義を行ないました。  
講師として理事長、みなと子ども園副園長の2名（浜田合同庁舎）
- ②平成30年8月27日（月）～7月30日（木） 「地域保育コース」1・2班保育施設実習受け入れ
- ③平成30年9月10日（月）～9月11日（火） 「地域保育コース」3班保育施設実習受け入れ
- ④平成30年9月18日（月）～9月21日（木） 「地域保育コース」4・5班保育施設実習受け入れ

## 6. 資産管理及び施設整備の整備や廃止

- ①「有福保育園」閉園後に、浜田市からの指示による園舎及び付帯設備解体に向けた作業を進めて行きました。備品等は法人内5つの施設で統合先の上府保育園を中心として分配しました。平成30年11月29日を以ってすべての作業を終了しました。（有福保育園事業報告参照）
- ②「みなと保育園」を認定こども園に衣替えし、名称も「認定こども園みなと子ども園」に変更しました。保育園部160名はそのまま、幼児園部15名の定員を設定しました。
- ③「長沢保育園」の園舎増改築工事が平成30年5月28日（月）にすべて完了しました。それに引き続き平成30年6月30日（土）に竣工式を執り行いました。
- ④みなと子ども園の隣接地である浜田市港町256-3の土地1057.86㎡を購入しました。土地は平成31年3月22日（金）に引き渡しを受け、同日中に登記を実施しました。
- ⑤法人及び各施設の整備及び資産管理を実施しました。（各施設の事業報告参照）

## 7. 他法人施設との連携強化を図るための事業

- ①園児友好サッカー大会実行委員会会議  
法人内5か園と認定こども園日脚保育園代表との打ち合わせ会議を数回実施しました。
- ②園児友好サッカー大会の開催  
平成30年10月12日（金） 法人の5施設と認定こども園日脚保育園が参加して、第10回園児友好サッカー大会を開催しました。

## 8. 職員の福利厚生充実と体力向上のための諸行事の開催や参加

### ◎職員レクリエーションの実施

職員の体力向上と、各施設の職員どうしの親睦・交流を深める一環として各種行事を実施しました。当法人に新設した企画調整室の企画、運営により有意義に開催しました。

- ・平成30年7月8日（日） 誠和会職員大運動会の開催
- ・平成30年8月25日（土） 誠和会主催の第1回職員ボーリング大会の開催
- ・平成30年10月22日（月） 県立体育館主催の職域対抗ソフトバレーボール大会に参加
- ・平成30年12月15日（土） 誠和会職員合同親睦クリスマス会の開催
- ・平成31年2月16日（土） 誠和会主催の第2回職員ボーリング大会の開催
- ・平成31年3月2日（土） 浜田市主催のマリン大橋リレーマラソン大会に参加

## 9. インターネットの利用・活用職員の福利

- ①法人本部に義務化されている決算書類等の公開について、インターネットを利用して公開しました。また今後は詳細な求人情報の公開を進め、求人活動に効率を上げる方向で利用することにしました。
- ②全施設において、施設毎の独自ホームページの維持・更新を実施、幅広い情報発信を行ないました。
- ③5つ全部の施設において、一斉メール送信システム「Jモバイル」を活用した連絡体制を構築しました。
- ④インターネットを使用して保育や事務関係を中心にさまざまな情報入手を行ない、活用しました。
- ⑤インターネットをより一層使いこなせる様にするため、各施設ともチャイルドコンピューター社と契約して講師を派遣していただき、各職種の職員がパソコンの使用法の指導を受けました。

## 10. 経理事務体制の確立

- ①30年度も会計の能率的な研究実践を行ない、経理責任者や担当者を確認、それに関わる事務職員の養成を図りました。なお30年度も各施設に分散して会計、事務処理を実施しました。
- ②事務職員体制の充実化を進め、内部牽制体制をより強固なものとし、また、経費のムダ使いを抑制する努力を重ねてきました。
- ③内部監査については、監査担当者を指名し、監査を実施しました。  
平成30年 6月13日（水）～平成30年 6月15日（金） 29年度後期分  
平成30年11月13日（火）～平成30年11月15日（木） 30年度前期分  
令和 元年 6月12日（水）～平成30年 6月14日（金） 30年度後期分予定

## 11. 各施設における新規事業の確立

- ①「あさひ子ども園」において、平成31年4月1日（月）より「地域子育て支援拠点事業」の事業が認可されました。「なないろクラブ」の名称で、毎週火・水・金の3日間、午前・午後にわたり、地域の未就学児の親子を対象に子育て支援活動を実施します。なおこの事業を開始するにあたり、補助金を受けて、施設の一部改修工事を行ない、必要な備品の購入を実施しました。
- ②「みなと子ども園」において、隣接土地の購入を受けて、その土地に園舎増築の計画を致しました。浜田市子育て支援課と協議中ですが、概ね鉄骨平屋作り400㎡とし、遊戯室、乳児室、事務室などを設置の予定です。この建物が完成すれば、4号棟園舎（別館・3階建）が空きますので、将来的に小学生を対象とした、学童保育を実施する方向で進めていく予定です。